

一般質問通告表

平成25年第6回沖縄県議会(定例会)

10月03日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	座喜味 一幸(自民党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 沖縄振興について

平成25年度の当初予算額は復帰後、最高額の6988億円となったことや、平成26年度概算要求額は前年度を約400億上積み要求されていることなど、沖縄21世紀ビジョンの目標達成に向けた確かな手応えを実感しております。仲井真知事の努力と手腕は県民がひとしく評価しているところであり、沖縄21世紀ビジョンの実現に向けた施策展開に県民の期待が集まっています。また、県民にあっては「強くしなやかな自立経済の構築」に向けた自助自立の覚悟が求められていると思います。そこで伺います。

- (1) 新沖縄振興法施行2年目にして、観光振興、国際航空物流ハブの活性化、IT産業の集積等に大きな展望が開けてきました。知事の自立型経済にかける決意を伺います。
- (2) 沖縄21世紀ビジョン基本計画の中で県民所得(1人当たり)を平成22年度の207万から平成33年度には271万円程度に増加すると展望値が示されている。実現に向けての基本施策について伺います。

ア 所得向上の中核となるべき産業等の展開方向と目標値について伺います。

イ 沖縄本島と離島の所得格差是正について基本的な振興策と目標値について伺います。

ウ 自立型経済に向け、中核となるべき人材育成について伺います。

2 那覇空港における国際貨物ハブについて

那覇空港のANAの国際貨物ハブは、沖縄の地理的優位性と那覇空港の24時間稼働を生かして、我が国及びアジアの主要都市間を一晚でつなぐスピード物流を実現し、さまざまなビジネスモデルの創出が期待されています。

- (1) 那覇空港国際ハブの現状と将来展望について伺う。

- (2) 沖縄国際航空物流ハブ活用事業について

ア 沖縄県産品の海外販路拡大の取り組み及び県産品輸出実績について伺う。

イ 楽天・ヤフー等の全国特産品の輸出拠点化と連携した県産品の販路拡大の現状と展望について伺う。

ウ 県産生鮮食料品・加工品等の輸出拡大の可能性と戦略品目について伺います。また、産地証明・衛生管理証明・放射能検査証明等の迅速化を図るための体制整備が急がれます。取り組みについて伺います。

3 交通政策について

- (1) 観光・産業振興にとって航空路線、客席の拡大は重要と言われるが県の取り組みについて伺います。またLCC航空会社の参入の現状と見通し、県の対応について伺います。

- (2) 離島住民交通コスト負担軽減事業のこれまでの事業実績と事業効果について伺う。また、今後の事業の継続性について伺います。

- (3) 離島便にLCC航空会社の参入により航空運賃体系が不透明になったとの声やLCC航空の撤退後の運賃高騰等の課題がある。離島住民交通コスト負担軽減事業のあり方を検討する必要はないか。

- (4) 小規模離島の航路は不採算による撤退や機材トラブル等による欠航が多く離島住民の生活・産業振興の足かせとなっている。県の対応について伺います。また、県直轄で航空会社を運営することの可能性について伺います。

- (5) 離島児童生徒・高校生の大会派遣等の航空運賃の割引、気象、日程変更等に伴う配慮

などの運賃低減化について伺う。

4 宮古空港の国際線受け入れ体制の整備について

9月18日、20日とアジアナ航空の観光客170名余を乗せたチャーター臨時便が宮古空港に就航し盛大な歓迎セレモニーが行われた。国際線施設整備計画概要と実施計画について伺います。

5 離島と沖縄本島の石油製品価格の格差是正について

石油製品の高騰と相まって離島は沖縄本島に比べ(例えばレギュラーガソリンで20円以上(リッター当たり))高いことから経済的に大きな負担となっている。

- (1) 石油製品の価格差の発生要因について伺う。
- (2) 石油製品価格差の縮小に向けた今後の対応について伺う。

6 下地島空港の利活用について

JALのパイロット訓練の撤退に伴い、ANAの訓練継続も不確定な状況となっている。空港管理者としての県の速やかな対応が求められている。

- (1) 県は下地島空港利活用協議会で検討を進めていると聞くが、現状と今後の具体的なスケジュールを伺います。
- (2) JALはパイロット訓練地をグアムに移転すると報じられているが、事実であれば、県との和解調停は何だったのかと、甚だ疑問に思います。県の見解と対応について伺います。

7 宮古圏域県営公園の実施計画について

宮古圏域は唯一、県営公園がありません。沖縄県は鋭意、県営公園の事業実施に向けた努力をいただいております。進捗状況と着工までのスケジュールについて伺います。

8 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成25年第6回沖縄県議会(定例会)

10月03日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	仲田 弘毅(自民党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 県経済について

(1) 平成26年度沖縄振興予算について

- ア 内閣府沖縄関係予算の要求額が本年度当初予算を407億円も上回ったことに対して知事の見解を伺いたい。
- イ 平成26年度予算要求額約3408億円の中、ハード・ソフトの一括交付金は幾ら計上されたのか。また前年度対比はどうか伺いたい。
- ウ 一括交付金化された後の屋外教育環境施設の整備事業の取り組みと概要についてお聞かせください。

(2) 平成24年度決算審査意見書について

ア 自主財源について

- (ア) 本県の自主財源の割合は幾らか。また九州、全国の平均は幾らか。
- (イ) 財政需要にとって財源の確保は最も重要でありどうふやしていくか伺いたい。

イ 県債残高について

- (ア) 本県の県債残高は幾らか。また九州、全国はどうなっているか伺いたい。
- (イ) 県債発行に係る基本的な考え方について伺う。

ウ 収入未済について

行財政改革の中で、収入未済額の縮減が求められているが、県税における収入未済額は幾らか。また縮減に向けた対策について伺いたい。

エ 繰越額について

事業執行率が悪いとの強い指摘があり、次年度の予算執行を危惧する意見がある。繰越額が前年度に比べ大幅に増加しているが、その要因は何か。また縮減対策をどう図っていくか。

オ 会計処理について

財務会計事務についてチェック体制の強化が求められているが、会計管理者としての適切な会計処理の取り組みについて伺いたい。

2 医療・福祉行政について

(1) 医師確保について

- ア 県立病院における医師臨床研修制度について、近年の状況を伺いたい。
- イ 今後の課題と対策について県の考えを伺う。

(2) 県立病院の統合問題について

県立北部病院と北部地区医師会病院の統合について、県の基本的な考え方を伺いたい。

(3) 健康づくり事業について

- ア 「健康長寿世界一復活プロジェクト」の概要についてお聞かせください。
- イ 「健康長寿復活県民会議」のメンバーと活動内容について伺いたい。

(4) 障害者の就労支援について

- ア 各市町村において就労支援に関する専門窓口は設置されているか。また設置があれば何カ所か伺いたい。

- イ 就労支援に関する窓口がなく、支援に取り組んでいる諸施設が困っているとの意見もあるが、県の考えを伺いたい。
- ウ 「障害者総合支援法」と同時に「障害者施設優先調達法」が施行されたが、県の取り組みについて伺いたい。

3 農林水産行政について

(1) サトウキビ生産振興対策について

- ア 平成25年2月に「さとうきび増産基金」が創設され、募金を活用した事業が取り組まれているが、予算規模と内容について伺いたい。

(2) サトウキビの干ばつ対策について

- ア 少雨傾向の中、干ばつ被害に対して県の対策を伺いたい。
- イ 農業用水を安定的に供給し、干ばつ被害を回避するためには水源の確保とかんがい施設の整備は不可欠と考えるが、整備状況はどうなっているか。
- ウ 今回の干ばつは、離島地域で最も深刻であり、中でも伊計島、南大東島では既設の貯水池が漏水のため、使用できない状況があり、対策をどう図るか。
- エ 農家経営の安定を図るには、干ばつや台風等の被害に備え、農業共済への加入促進が必要と考えるが、加入状況と促進の取り組みについて伺いたい。

(3) 農地中間管理機構について

- 国は成長戦略の一つとして農業改革を掲げ、概算要求の中で農地中間管理機構を創設とあるが、その内容と本県における取り組みについて伺いたい。

4 産業振興について

(1) アジア情報通信ハブ形成促進事業について

- ア 国際海底光ケーブル整備で、アジア－沖縄－東京をつなぐとされる同事業の概要を伺いたい。
- イ うるま市兼箇段に建設計画予定のクラウド基盤整備事業との関連と進捗状況について伺いたい。
- ウ 国際通信回線網の構築による本県の情報通信産業振興への波及効果について伺いたい。

5 教育問題について

(1) 全国学力テストについて

- ア 全国学力テスト最下位の結果に対する教育長の見解を伺いたい。
- イ 全国の地域格差が縮小していると言われるが、具体的にはどのように改善されているか。
- ウ 本県とともに厳しい状況下にあった高知県が飛躍的に伸びた要因について教育長の御意見を伺いたい。

(2) 家庭教育の重要性について

- ア 家庭教育について教育長の基本的な考え方をお聞きしたい。
- イ 今後、家庭教育力向上のため、どのような方策を考えているか伺いたい。

6 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成25年第6回沖縄県議会(定例会)

10月03日(木)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
3	17分	照屋 守之(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 沖縄県の学力向上について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 全国学力テストの現状について(2) 沖縄県でよい所とあまりよくない所の現状について(3) 学力テストの成績を向上させる仕組みについて(4) 長期目標の設定の必要性について (例 30年後に全国ナンバーワンになる。) <p>2 沖縄県の鉄軌道構想について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 県の取り組みの現状について(2) 国の調査及び今後の展開について(3) 県及び国との連携について <p>3 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成25年第6回沖縄県議会(定例会)

10月03日(木)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
4	17分	翁長 政俊(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 沖縄振興予算について</p> <p>(1) 平成26年度、沖縄振興に関する内閣府一括計上3408億円の概算要求目標と予算確保に向けた取り組みを伺います。</p> <p>(2) 沖縄振興特別推進交付金を活用した、平成24年度事業の事後評価達成度及び評価のあり方について伺います。</p> <p>(3) 政府が近く緊急経済対策のための「大型補正予算」を予定されているようです。県の補正予算確保の取り組みについて伺います。</p> <p>2 地域安全政策について</p> <p>(1) 知事訪米予算が未執行ですが、知事の訪米日程が検討されているのかお伺いします。</p> <p>(2) 公室長の訪米で得られた新たな情報及び米政府、議会の感触など県議会にも報告を求めます。</p> <p>3 農林水産振興について</p> <p>(1) 日台漁業協定の見直し、操業ルールの取り決め協議、漁船衝突事故等の一連の懸案に対する県の考え方を伺います。</p> <p>(2) 南北大東村における、農業基盤整備の現状と今後の整備方針及び干ばつ対策について伺います。</p> <p>4 健康長寿世界一復活プロジェクトの具体的な事業内容と、全県民参加型運動の構築と意識改革をどう図っていくのか、また、高い目標数値の達成にどう取り組まれるのか伺います。</p> <p>5 新県立図書館整備計画のスケジュール、整備に当たっての新たな視点と役割、開発コンセプトや導入機能などの整備方針を伺います。</p> <p>6 那覇空港第2滑走路増設工事の工程と完成後の事業効果及び工事の地元企業への優先発注、県産品資材の優先使用等のより高い実効性を上げるための県の取り組みを伺います。</p> <p>7 那覇港湾整備計画について</p> <p>(1) 浦添市の埋立事業計画(第2ステージ)の環境アセスメント事業の凍結、用途変更の提起などは、全体計画に大きな影響が予測されますが、県の対応と考え方をお聞かせください。</p> <p>(2) 総合物流センター整備事業がいよいよ動き出しますが、同事業の整備目標、コンセプト、完成後の運営方針を伺います。</p> <p>8 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成25年第6回沖縄県議会(定例会)

10月03日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	上原 章(公明県民無所属)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 観光振興について

- (1) 外国人観光客に対応する通訳士の拡充はどうなっているか。
- (2) 「沖縄県ボランティア通訳友の会」の取り組み、県の評価を伺います。
- (3) 外国人観光客に対応する総合案内所を空港や国際通りに設置できないか。
- (4) 外国人観光客への医療支援はどうなっているか。
- (5) 戦略的MICE誘致促進事業の一環である2万人規模の施設整備について、内容と効果を伺います。那覇市が誘致したいと名乗りを上げているが、県の対応を伺います。
- (6) 国際通りにおける観光バスの専用乗降場及び待機場の確保は喫緊の課題であり早急な対策が必要です。県の対応を伺います。
- (7) 与那国町の海底遺跡について、ヨーロッパ等の外国からマスコミ取材もあると聞いているが、観光資源としてもっと活用できないか伺います。
- (8) 那覇空港の警備体制、危機管理は十分か、県警はどうかかわっているか。

2 農林水産業の振興について

- (1) 干ばつ被害について、課題と対策を伺います。
- (2) 南大東島における貯水池の漏水改修について、県の対応が遅いとの指摘があるが見解を伺います。
- (3) 世界的な異常気象を考えると、今後も干ばつが起きると想定されます。県は干ばつ等の非常事態にどう対処していくのか。
- (4) 日台魚業協定の適用水域内で台湾漁船が八重山漁船に衝突したことは、県内の漁業者に大きな不安と衝撃を与えています。沖縄の頭越しに協定を結んだ政府の責任は重いと考えるが見解を伺います。また、被害に遭った漁船に対し政府が十分な補償をすべきではないか。
- (5) 県は補正予算で、水域巡視を実施するとしているが、目的を伺います。本来、漁民や県の要請を無視して協定を進めた国が取り組むべきものと考えが見解を伺います。
- (6) 漁業協定の撤回や見直しが求められているが、県の対応はどうなっているか。

3 雇用対策について

- (1) 本県の非正規労働者の割合は44.5%と全国一高く、早急な対策が必要です。県は、正規雇用拡大に向けて、経済6団体に要請を行ったと聞かすが、反応はどうだったのか、具体的な対処はあるのか、取り組み・効果を伺います。
- (2) 残業代も払わず過重労働を強い、若者を使い捨てにする「ブラック企業」が社会問題になっています。劣悪な労働環境で働く方々の相談窓口、支援体制はどうなっているか。現状と対策を伺います。
- (3) 基地従業員の労働環境の実態について県の認識を伺います。人権や精神的労働環境が守られていないとの声があるが、現状と対策を伺います。

4 土木行政について

- (1) 国や県は、平成25年度より技能労働者への適切な賃金水準の確保のため、公共工事の労務単価を大幅に上げました。県内の状況を伺います。また、下請や孫請まで新労務単価が適用されているか、実態調査をすべきではないか、県の対応を伺います。

- (2) ダンプの過積載について県の対応を伺います。「労務単価を引き上げない限り、問題は解決しない」との声があるが、国や県発注の公共工事は適正な労務単価が確保されるものと考えているが、県の対応を伺います。
- (3) 県営団地では老朽化による天井や壁の剥離、手すりの破損やさびで手を切る等、さまざまな問題が発生しています。現状と対策を伺います。大きな事故が起きる前に総点検し対応する必要があると思うが見解を伺います。
- (4) 県営団地の管理運営について、本来、県行政が責任を負うべき部分を団地自治会が担っていると考えているが、見解を伺います。共益費未納は改善されているか、あわせてお聞かせください。

5 福祉行政について

- (1) 離島や遠隔地から都市部の病院に治療・入院する場合、患者や御家族に大変な経済的負担が生じます。安心して過ごせる宿泊型滞在施設の提供は重要と考えるが、県はファミリーハウス「がじゅまるの家」の状況を見ながら検討するとしていたが、どうなっているか。
- (2) 盲養護老人ホームの設置は必要と考えるが、全国及び本県の状況、県の取り組みを伺います。

6 教育行政について

- (1) 離島児童・生徒支援センター(仮称)の内容を伺います。修学旅行や合宿、各種大会に参加のための宿泊施設として利用できるようになっているか。
- (2) 離島高校生就学支援について、年間15万円から24万円に拡充され、関係者の皆さんから大変喜ばれています。しかし、補助対象から食費が省かれたため、寮を利用している生徒は受給額が減少するというケースが生じています。経済的に余裕がない家庭が寮を利用していることを考えると矛盾していると思うが、対応を伺います。
- (3) 私学助成について、関係者から経常費助成費等を財源措置同等額以上の助成とするよう要請があるが、県の対応を伺います。過去3年間、都道府県比較で助成額の順位が低下しているが、理由をお聞かせください。

7 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成25年第6回沖縄県議会(定例会)

10月03日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	吉田 勝廣(公明県民無所属)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 沖縄振興策と県財政について</p> <p>(1) 沖縄21世紀ビジョン基本計画で示した、主な取り組みと課題ごとの施策について、PDCAによる検証結果を今後の施策にどう生かしていくか伺う。</p> <p>(2) 県の財政収支の見通しと沖縄21世紀ビジョン基本計画の実施に向けての課題について伺う。</p> <p>2 立入検査等の報告について</p> <p>(1) 決算書(案)は理事会に諮る前に監事の監査を経ていたか。</p> <p>(2) 県に提出された監事監査報告書には、監査の方法の概要として「私は、理事会その他の重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計簿等の調査を行い、計算書類すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。」と報告しているが、報告どおり施行されたか。</p> <p>(3) 債権債務の状況について</p> <p>ア 借入金は事業運営上の必要によりなされたものであるか。</p> <p>イ 借入金は理事会の議決を経て行われているか。</p> <p>ウ 借入金は全て証書で行われているか。</p> <p>エ 理事長が代表取締役を務めるA会社へ1億円、B会社へ1900万円等資金の貸し出しの有無について報告されたい。また貸し出し年月日と受取利息を明らかにされたい。</p> <p>オ 仮払金、立てかえ金の有無について報告されたい。</p> <p>カ 不動産の売買及び購入について、理事会の議決を経てなされているか報告されたい。</p> <p>(4) 県に提出された事業報告書等、また監査報告書が理事会の議決を経て提出されたか報告されたい。</p> <p>(5) 平成22年7月7日付で提出されたほくと会の役員変更届は、理事会の議決をなされているか報告されたい。</p> <p>(6) 医療法人ほくと会の経営状況について</p> <p>ア 退職金等の未払い。</p> <p>イ 取引業者(電気・ガスなど)、社会保険等、国・県・市町村等税金の滞納及び遅払い、賃借料(土地等)の遅払い及び未払いの有無について報告されたい。</p> <p>3 知事の監督について</p> <p>(1) 医療法第63条、第64条に基づいて今後の指導方針を伺う。</p> <p>(2) 医療法に抵触している事業が見られるが今後の対策を伺う。</p> <p>4 私文書偽造罪(159条)について</p> <p>(1) 私文書偽造罪の構成要件について伺う。</p> <p>5 背任罪(247条)について</p> <p>(1) 背任罪の構成要件について伺う。</p> <p>6 ゲートボールとグランドゴルフの普及について</p>			

- (1) 中高齢者の健康維持のために、各地域で①ゲートボール②グランドゴルフが盛んに行われているが、その実態と今後の対策について伺う。
- (2) 小中高校生に対する普及振興について、どのような施策があるか伺う。
- 7 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成25年第6回沖縄県議会(定例会)

10月03日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	嶺井 光(無所属)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 多様な人材の育成と文化の振興について</p> <p>(1) 学力向上・学校教育の充実について</p> <p>ア 学力向上は少人数指導が最大の効果を上げると考える。少人数学級の今後の見通しと必要教室を伺う。</p> <p>イ 社会教育環境の低下が喫緊の課題となっている。特に家庭教育力の向上は不可欠です。家庭教育について教育長の考えを伺う。</p> <p>ウ 社会全体で子供を育むには、地域力を高める必要がある。地域支援の拠点にムラヤー(自治公民館)活用を提言し、所見を伺う。</p> <p>エ 昔から沖縄では、「ヤーナレール フカナレー」というすばらしい言葉があります。県教育委員会が推進する「家～なれ～」運動とはどのような運動か伺う。</p> <p>オ 学校における学習支援ボランティアの実態と県の支援策について伺う。</p> <p>2 文化・観光・スポーツの振興について</p> <p>2020東京五輪決定で、青少年や若者に夢と希望が広がり国民も大きな期待を示している。</p> <p>(1) 2020東京五輪は、日本の文化発信とともに世界に本県の存在を知っていただく機会にすべきと思うが所見を伺う。</p> <p>(2) オリンピックが国内開催されることで競技技術への高揚感が湧いてきます。本県のアスリート育成について取り組みを伺う。</p> <p>(3) ダイキンゴルフトーナメント開催に対するスポーツアイランドとしての支援策について伺う。</p> <p>(4) 空手道の振興について</p> <p>ア 世界の空手家が参加した第1回沖縄伝統空手・古武道国際セミナーの意義と効果について伺う。</p> <p>イ 世界的に普及している空手のオリンピック種目への可能性を伺う。</p> <p>ウ 世界に広がる空手人口は外国からの観光誘客として期待できる。空手道会館を拠点にし、継続的にワールド大会等を開催してはどうか所見を伺う。</p> <p>(5) 琉球王国の歴史を漫画本等によって周知を広め、魅力アップを図ることについて所見を伺う。</p> <p>(6) 三山を統一し琉球王国を築いた尚巴志は歴史の象徴である。歴史のシンボルとして尚巴志像の建立が必要と考えるが所見を伺う。</p> <p>3 農林水産業の振興について</p> <p>(1) 畜産業の振興について</p> <p>ア 飼料高騰に伴う畜産経営に対する県の支援策を伺う。</p> <p>イ 畜産農家は環境問題とのほざまで経営に苦慮している現状がある。排せつ物処理の実態と課題並びに畜産行政の支援策を伺う。</p> <p>(2) 少雨傾向でサトウキビ農家が危機感を募らせている。対策には農家の自衛策とJA・行政の支援・連携が必要だが取り組みを伺う。</p> <p>(3) 水産業について</p> <p>ア 燃油高騰に伴う漁業経営支援策を伺う。</p> <p>イ 無線機の機能向上に対する漁業者や漁協の取り組み実態を伺う。</p>			

4 福祉政策について

(1) 子育て支援について

- ア 国は待機児童解消を加速するとしている。本県が取り組む具体的な待機児童対策を伺う。
- イ 「子ども子育て会議」は幼保連携型認定こども園設置認可等を審議することになるが、県として保育所、幼稚園の設置形態の方向性をどう考えているか伺う。

(2) 健康・長寿復活の取り組みについて伺う。

- ア 県民の意識改革が重要となる。市町村との連携をどう推進するか伺う。
- イ 県施策と関連がある「南城市チャーGANJU CITY構想」の支援策を伺う。
- ウ 地域の女性会、老人会等、社会教育団体におけるコミュニティー活動を通して心身の健康づくりを推進する必要がある。対策を伺う。
- エ 沖縄の伝統食を見直し普及することについて伺う。
- オ 安心・安全な食材選びとして有機農産物に対する消費者理解を推進する必要があると考える。所見を伺う。

(3) 「沖縄県障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会づくり条例」制定で共生社会の実現に向けた県の具体的な取り組みを伺う。

5 土木行政について

- (1) 那覇空港第2滑走路整備において県内建設業への受注機会確保をどのように図るか。
- (2) 中南部を結ぶ主要地方道糸満与那原線(県道77号線)の整備について伺う。

一般質問通告表

平成25年第6回沖縄県議会(定例会)

10月03日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	新垣 哲司(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 ジョン万次郎上陸記念碑の建立について</p> <p>(1) 県は、ジョン万次郎についてどのように理解しているのでしょうか。</p> <p>(2) 大度海岸にその「ジョン万次郎上陸記念碑」が健立できるように、現在、かぶさっている特別区域の網からその部分だけを外すことができるのか、あるいは、他に建立できる可能性の方法があるかについて伺います。</p> <p>(3) ジョン万次郎記念碑が建立されることにより、「人材育成」を目的とした青少年への教育的効果は大きいと思いますが県はどう考えますか。</p> <p>(4) 上陸記念碑が建立されることにより、高知県の「土佐ジョン万会」、東京の「江東区ジョン万次郎の会」など全国的に広がるジョン万次郎ファンや研究家が沖縄を訪問し、県民との交流を通してリピーターとなり沖縄県の観光産業にも貢献できると思いますが県はどう考えますか。</p> <p>(5) 幸いに、国からの一括交付金が「人材育成」と「観光」をキーワードとして沖縄県の発展のために活用できる予算がありますが、県は、その一括交付金を活用して「ジョン万次郎上陸記念碑」建立を前向きに検討することはできないかを伺います。</p> <p>(6) 国内では、3年後めどにジョン万次郎を主役とするNHK大河ドラマが制作放映される企画情報がある。それ以前に本流、完成することは地域発展、沖縄観光振興に大きく寄与するものと考えているが、どうか。</p> <p>2 県から市町村へ出向職員についての県の基本的考え方について</p> <p>(1) 副市長の件について</p> <p>(2) 庁舎内でのネットワーク使用メールについて</p> <p>(3) 糸満市職員の電子掲示板での副市長退任挨拶に対する文書について</p> <p>3 我が党の代表質問との関連について</p>			